

# Agisoft Metashape Change Log Ver2.1

バージョン 2.1.1 ビルド 17803 (更新日:2024 年 3 月 21 日)

## ■スタンダード版とプロフェッショナル版

- [テクスチャ構築]ダイアログに"アンチエイリアシング"オプションを追加
- [ワークスペース]ペインのコンテキストメニューに"チャンクの並べ替え"コマンドを追加
- ローカルシェイプとマスクの描画操作に"元に戻す/やり直す"コマンドを追加
- TIFF 画像の ZSTD 圧縮サポートを追加
- [バッチ処理]ダイアログの"モデルのエクスポート"コマンドに、3DFace ベースの Autodesk DXF 形式を追加
- glTF モデルのインポートに Y-up から Z-up への変換と、"モデルをエクスポート"ダイアログに"glTF に Y-up 規則を使用する"オプションを追加
- "Blocks Exchange"フォーマットでの"カメラをエクスポート"を相対画像パスで保存するように更新
- Metashape ランチャーをアプリケーションに追加するため、Linux に"add\_to\_applications.sh"シェルスクリプトを追加
- macOS のアプリケーションアイコンサイズを修正
- バグの修正

## ■プロフェッショナル版

- ツール->軌跡メニューに"マスクの作成"コマンドを追加
- [カメラキャリブレーション]ダイアログの基準点リストにプロジェクションと誤差カラムを追加
- [カメラ情報]ダイアログに基準点誤差を追加
- [データをアップロード]コマンドに"Agisoft Cloud"サービスを追加
- [軌道を表示]ツールバーボタンのドロップダウンメニューに"ローカル軸を表示"コマンドを追加
- Mavic 3 Enterprise の SRT 字幕付きビデオからカメラの向きをインポートできるように更新
- オルソモザイクと DEM エクスポートを更新し、"World ファイルを書き込む"オプションを有効時に .prj ファイルを保存に変更